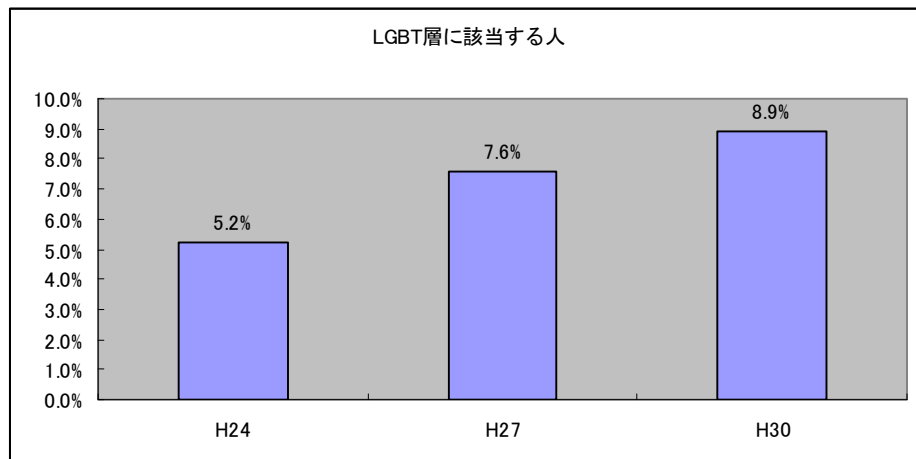


## NPO・協働をめぐる状況に係る参考データ

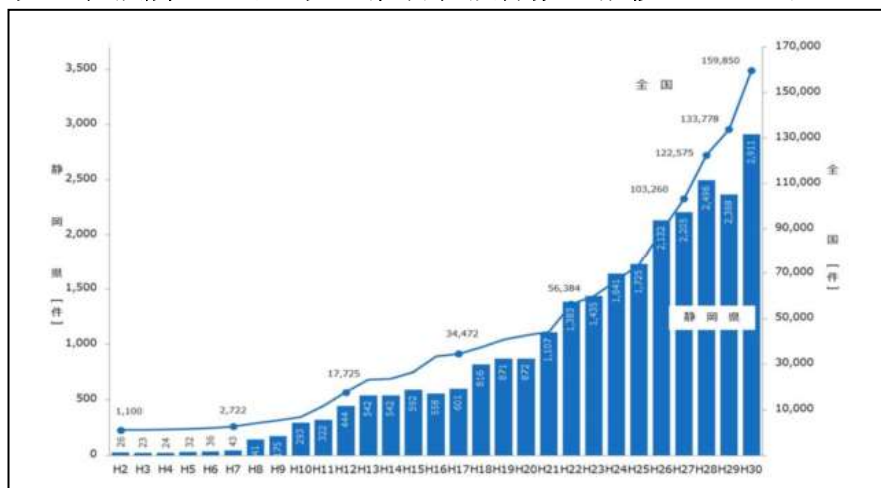
### 1 地域の課題の多様化

- ・LGBT、子どもの貧困・虐待、在留外国人との共生などの課題が顕在化

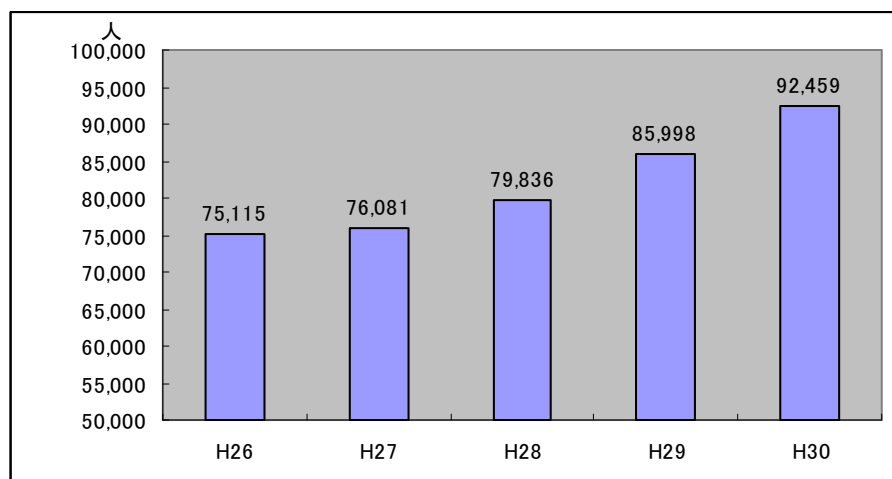
#### ■LGBTに該当する人の割合（出典：電通ダイバーシティ・ラボ「LGBT調査」）



#### ■児童相談所における児童虐待相談件数の推移（出典：静岡県子ども家庭課調べ）



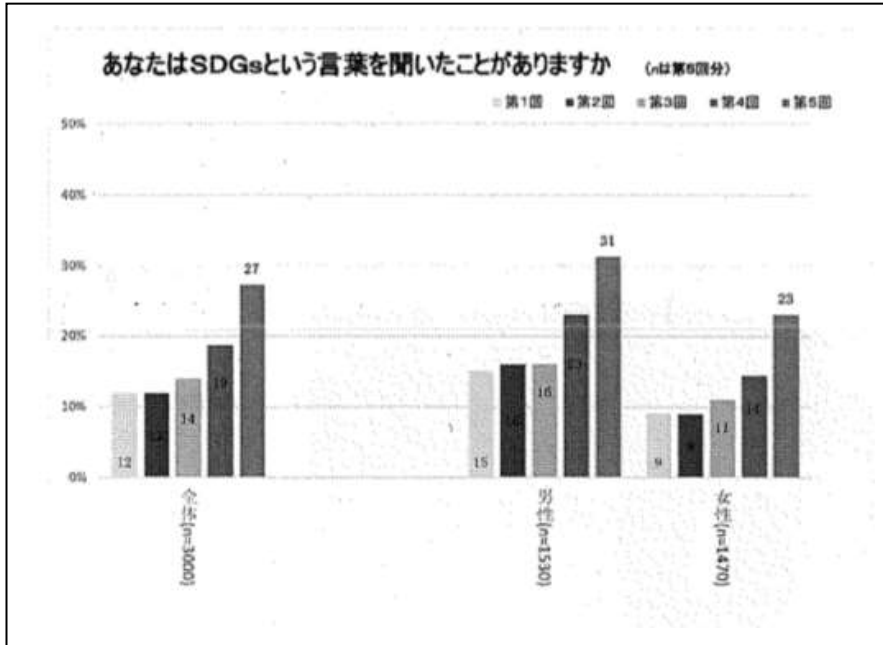
#### ■静岡県内在留外国人数の推移（出典：法務省「在留外国人統計」）



## 2 価値観・ライフスタイルの多様化

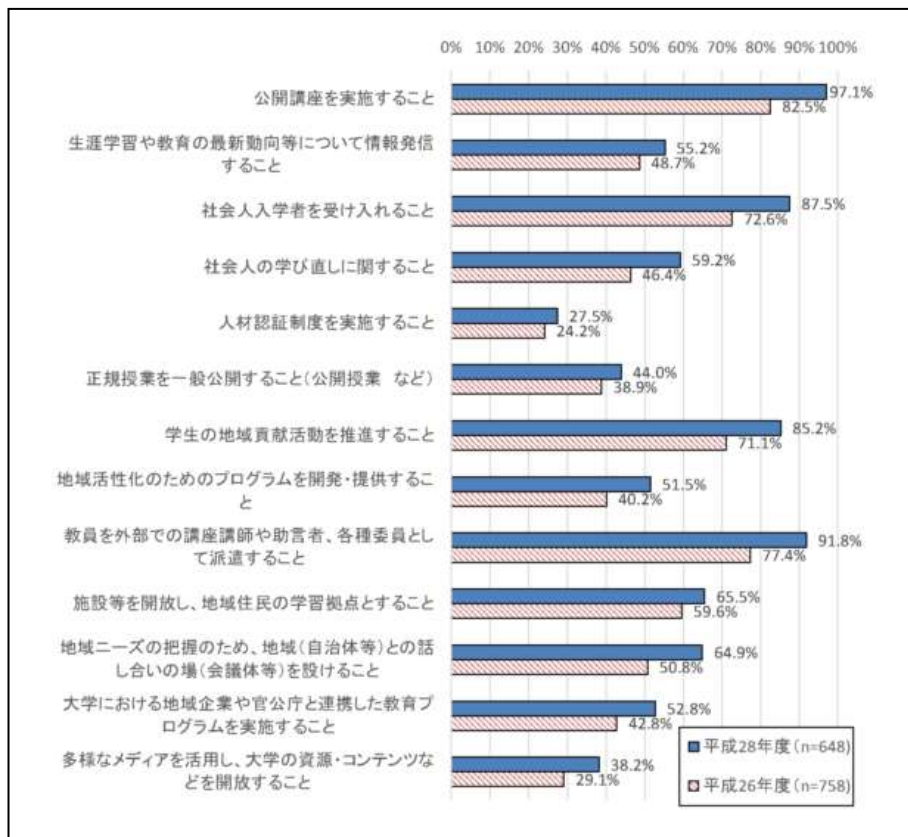
- ・若い世代を中心にSDGsの認知度が向上
- ・大学教育の中で地域社会への貢献が大きなテーマ化
- ・ノー残業、副業、短時間勤務）など多様な働き方が拡大

### ■SDGsの認知度（出典：R元 朝日新聞社調査）

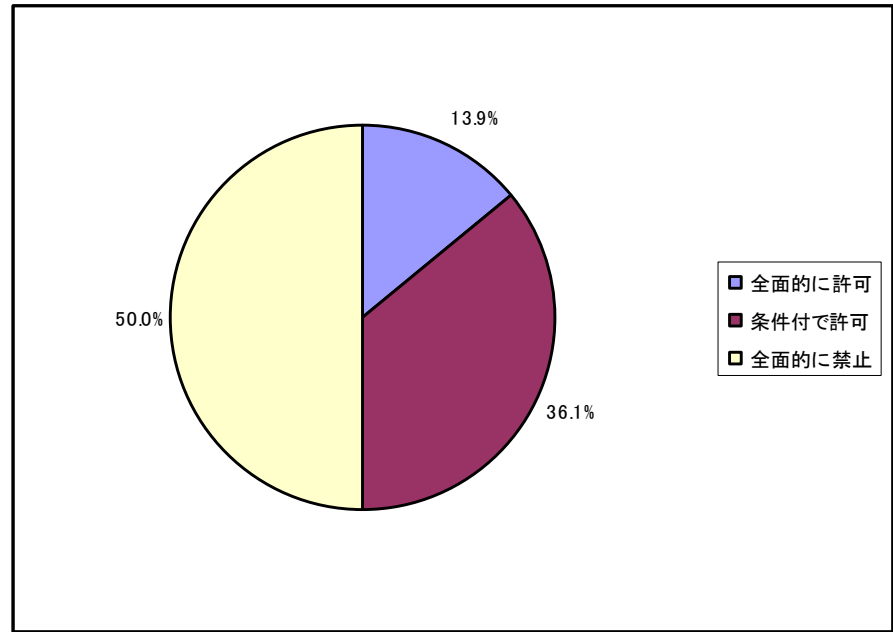


### ■大学の地域社会貢献の取組状況

（出典：H29 文部科学省「開かれた大学づくりに関する調査研究」）



■企業の副業許可の状況（出典：パーソル総合研究所 H30「副業の実態・意識調査」）



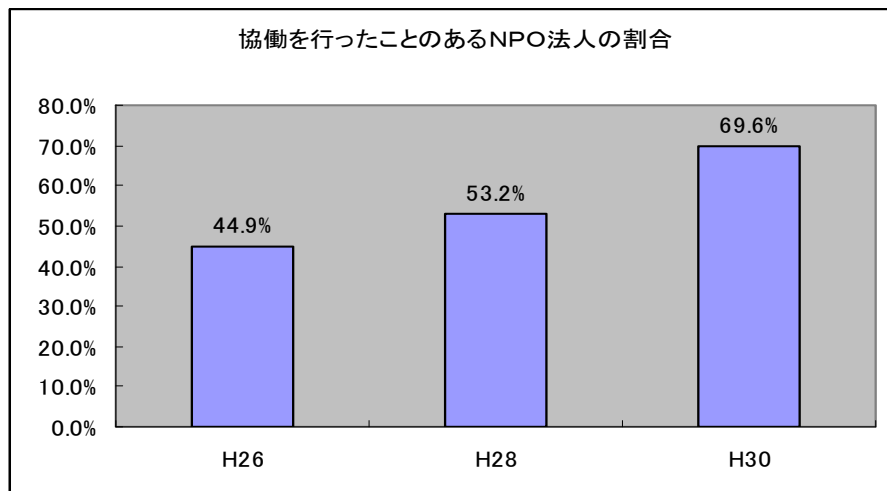
3 協働の主体内の多様化

N P O	ボランティア型、ソーシャルビジネス型等
企 業	C S R→C S V
行 政	合併による大規模自治体～小規模な消滅危惧自治体
自 治 会	「地域づくり協議会」など地域運営組織化の取組

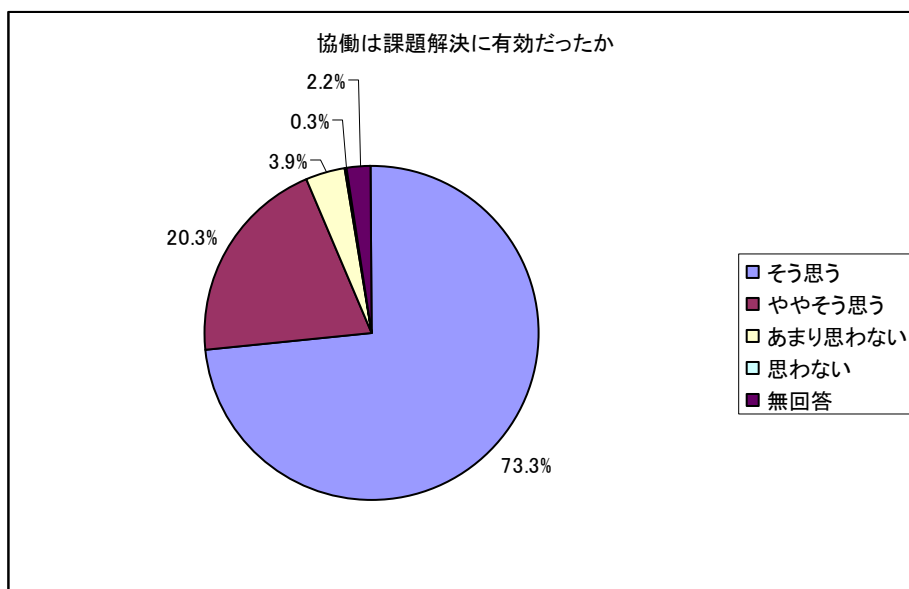
#### 4 協働の状況

- ・協働の経験のあるNPO法人は約7割に達し、9割以上が協働の有効性を実感
- ・社会貢献活動を行っている事業所の2/3が協働により実施

#### ■協働事業を行ったことのあるNPO法人の割合（出典：静岡県県民生活課調べ）



#### ■協働することは課題解決に有効であったか（NPO法人）（出典：H30 静岡県県民生活課調べ）



#### ■他の組織・団体等と連携・協力して実施している社会貢献活動の有無

（出典：R 元静岡県「ユニバーサルデザイン等事業所取組調査」）

